

59号
2023.8

清田区 社協だより

Kiyota-ku Shakyo Dayori

毎月3日は
見守り訪問の日



ふれあい。 いきいきサロン活動



おしゃべりサロンたんぽぽ

おしゃべりサロンたんぽぽ(平岡地区)

平岡地区のサロン「おしゃべりサロンたんぽぽ」は、高齢者の方々をはじめとした身近な地域住民の交流の場として2019年に立ち上がりました。

月1回(概ね第2金曜日午前中)町内会館で開催されています。基本的には、お話しの会となりますが、隔月で、地域で活動している音楽ボランティア団体をお招きして、交流活動に加え取り組みを展開しています。

特にコロナ禍で活動制限がある中、感染拡大に十分留意しながら取組んでいます。

歌の他、軽く体を動かしたり、ゲームなども取り入れながら、参加者のみなさんの笑顔あふれるひとときとなっております。参加者の方からは、是非とも次回も参加したいと好評の声が上がっています。

もくじ Contents



- ★町内会探訪記 VOL.38..... P2
- ★クイズ
『清田区で活動している団体から』VOL.7..... P3
- ★日常生活の困り事大募集..... P4
- ★ホームヘルパーの1日紹介..... P5
- ★令和4年度事業報告・決算報告
令和5年度事業計画・予算..... P6
- ★赤い羽根共同募金×きよっち
地域応援バッジ..... P7
- ★愛情銀行への寄付のお礼、
賛助会員のご紹介..... P8

町内会探訪記

VOL.38

里塚・美しが丘地区

里塚緑ヶ丘町内会

世帯数…1,150 世帯

清田区



左から
伊藤厚生部長(民生委員)、
大下会長、若生副会長

▶町内会の概要

- ・設 立：1985 年(昭和 60 年)4 月 1 日
- ・世 帯 数：1,150 世帯(設立当時は 119 世帯でした)
- ・町内会加入率：95%以上
- ・会 館：里塚緑ヶ丘町内会館
- ・高齢者、乳幼児向け主な行事：「夏祭り」「冬祭り」「ひとり暮らしの方交流会(年 2 回)」
「ひまわりサロン(年 2 回)※ 60 歳以上対象」「敬老の方記念品贈呈」
「みどりっこサロン(年 12 回)※子育てサロン」
- ・老人クラブ：里塚緑ヶ丘ニューさわやかクラブ



ひとり暮らしの方交流会
大下会長の太鼓による
レクリエーション

▶高齢者支援活動について

厚生部が中心となり 10 年以上前から活動しており、現在は 6 名の推進員により、70 歳以上の独居高齢者 20 名を対象として支援活動を行っています。

当町内会では、見守り・訪問活動や推進委員会の頻度は決めていません。なぜなら、そういった決めごとをしなくても、年間を通して様々な行事があるため、その案内を届けることによって定期的に訪問や声掛けが出来るからです。また、推進員同士も行事の際に顔を合わせるので、終了後に集まり情報共有をする機会があります。

このように、特に決めごとを作らなくても活動が進められているのは、10 年以上活動を続けていることにより、町内会に高齢者の支援活動が根付いているからだと思います。

また、「何かあった際には会長や民生委員へ伝える」という流れがしっかり決まっていることも活動がうまくいっている要因だと思います。

▶今後の活動について

町内会を設立して 35 年以上が経ちました。もちろん住民も一緒に年を取っていきます。若い世代の活動者は少なく、今後の担い手に不安もあります。

ですが、様々な行事がありますので、若い世代にもそこに参加してもらい、その後に活動者になってもらえたらいいなと思っています。

コロナ禍により多くの行事が中止となりました。しかし、今後は、皆さんに喜んでほしいので、事業内容の見直し等工夫をしながら実施していきたいと考えています。

まずは、今あるものを今のメンバーとこれからの世代と協力してこのまま継続していけるようにしたいと思います。そして、「安心・安全なまちづくり」を目指してこれからも活動をしていきます。



ひとり暮らしの方交流会
フラダンス披露



友愛弁当(福まち事業)
行事を活用して訪問しています



Q クイズ 清田区で 活動している団体から

VOL.7

「特定非営利活動法人ワーカーズ・ぽっけ」からの出題

『ワーカーズ・ぽっけ』は、1994年11月に「地域にたすけあいの仕組みを作ろう！」と数名の仲間で立ち上げました。

2002年には、法人格を取得し、現在、平行して運営している介護保険事業(通所・訪問・居宅)のバックアップのもと地域活動に力を入れています。主な内容は2つほどあります。

- ①「地域さろんの開放」(ふまねっと体操、健康マージャン、出前歌声サロン、こども食堂等々の定例曜日・時間帯にて開催)
- ②「生活応援隊」(少しでもお手伝いをしてほしい方と、少しでもお手伝いできる方で構成する会員相互扶助活動)



「地域さろん・ぽっけ」建物

ボランティアさん達が、「こども食堂」のメインの役割をつとめている所です



ボランティアさんが、「おすそわけ」の食材を分けています

ただ、これらの活動の殆どは昨今のコロナ禍により休止や規模縮小とせざるを得ない状況となっております。そうした中で、唯一継続的に取り組んでいたのは、こども食堂でした。

従来の会食型から、「おすそわけ」というスタイルで毎月1回食材を提供してきました。対象は、子育て世代に15~17組、一人暮らし高齢者5名です。安否確認や近況報告を聞きながら手渡ししています。

なお、これまで休止していた他のサロン活動の取り組みにも向けて、8月26日(土)「こども食堂 夏休み企画」を準備しています。(今後、不定期で開催予定です。)

【問題】 私たちの団体名である「ぽっけ」という言葉は、由来、意味は、どこからきたのでしょうか？

- ① 必要な物をいろいろと取り出せる「ドラえもん」のポケットをイメージして
- ② 家庭生活を支えているお母さんのエプロンのポケットをイメージして
- ③ 「あたたかい」を意味するアイヌ語から借用し、心温まる取り組みをイメージして

【メッセージ】

私たちは、「いつまでも、住み慣れた地域で、安心して暮らしつづけるために」を活動の理念として、「お互い様」を合言葉にたすけあいの仕組みを作ります。ご関心のある方は、是非、お問合せをお願いします。

◆お問い合わせ先◆ 特定非営利活動法人 ワーカーズ・ぽっけ

〒004-0841 札幌市清田区清田1条2丁目2-2「地域さろん・ぽっけ」
TEL (011) -883-6300 FAX (011) -883-6400



9月は困り事解決強化月間

日常生活の 困り事大募集!!

今年も
やります!

高齢や障がい、病気などでご自分では出来なくて困っていることはありませんか？
生活支援ボランティアや学生ボランティアが皆さんの困り事を解決します!!
9月には1日に多くのボランティアが集まって活動する日を企画しますので、
是非この機会にご相談ください。



困りごとを解決するボランティア也大募集!



多くの困りごとを解決するため、ボランティアさんも募集しています。
空いている時間やご自身の趣味や特技を生かした活動も可能です。
団体や学生、企業の方々也大歓迎です。
興味のある方まずはお気軽にお問い合わせ下さい!



《問合せ先》

清田区社会福祉協議会 電話 011-889-2491

〒004-8613 清田区平岡1条1丁目 清田区総合庁舎3階



毎月3日は見守り訪問の日



在宅介護を支える

ホームヘルパーの1日紹介

札幌市社会福祉協議会は、地域福祉部門、介護部門、施設福祉部門に分かれています。清田区内で札幌市社会福祉協議会が運営する組織は、清田区社会福祉協議会の他に白石・厚別・清田ヘルパーセンター、同相談センター、同調査センター、清田老人福祉センターがあります。

今回は、白石・厚別・清田ヘルパーセンターでライフスタイルに応じた働き方をしているホームヘルパー（訪問介護員）の1日の業務を紹介します。

フルタイムで働くヘルパーさんの1日



子育て中のヘルパーさんの1日



白石・厚別・清田ヘルパーセンターからのお知らせ

- 多様なライフスタイルを考慮しながら働けるパートタイム制のホームヘルパーの増員募集をしています。
- 子育てや介護などの関係から、時短勤務で働きたい方はもちろん、「将来的にはもう一度フルタイムで働きたい」という方もお気軽にご相談ください。スキルアップ研修など様々なキャリア向上に向けた研修も用意しています。
- Wワークでの勤務も可能です。「朝方でも、夕方以降でも」「まずは今のお仕事の空き時間で」という方もお気軽にご相談ください。
- 急な家庭の事情、家事との両立など、それぞれの事情を考慮しながら勤務調整をしています。子育て第一の勤務でもOK！また、市内各地にセンターがあるので、「自宅の近くで働きたい」方も、「少し離れた地域で働きたい」方も広く対応が可能です。
- 長年の事業運営のノウハウを詰め込んだ各種マニュアルも整備していますので、初めてホームヘルパーとして働く方にとっても安心です。

ホームヘルパーの活動について、もっと知りたい方は、
白石・厚別・清田ヘルパーセンター（電話：896-9610）までご連絡ください。



令和4年度事業報告・決算報告

事業報告

引き続き、コロナウイルス感染症の拡大防止に十分留意しながら地域福祉のあゆみを進めました。

福まち活動交換会も、従来の多人数集合型から、事前に各地区福まちの取組みやキーパーソン等への取材をまとめたDVD作成・配布、更にYouTubeを動画配信という形式に切り替えました。

また、個別在宅ボランティア要請は、100件近く寄せられました。一つの効果的な対応策として、災害ボランティアセンター設置・運営訓練と学生ボランティアの日(9/30)を併せ相乗効果獲得を試みました。

なお、近年増加する福祉除雪事業利用世帯も500件を超える件数となりましたが、各地区福まち・町内会等の地域組織等とも連携を図りながらの円滑な事業実施に努めました。



【草とりボランティア活動(9/30)】

令和4年度収支決算 (単位：円)

【収入の部】		【支出の部】	
収入科目	収入決算額	支出科目	支出決算額
会費収入	640,500	事業費支出	3,979,437
寄附金収入	124,750	事務費支出	1,758,769
経常経費補助金収入	4,415,000	助成金支出	14,250,500
助成金収入	11,693,355		
事業収入	3,146,250		
受取利息配当金収入	34,812		
前期末支払資金残高	13,015,063		
収入決算合計	33,069,730	支出決算額合計	19,988,706

令和4年度貸借対照表 (単位：円)

【資産の部】		【負債の部】	
資産科目	資産額	負債科目	負債額
流動資産	13,557,212	流動負債	476,188
預貯金	2,303,380	未払金	407,988
未収金	83,500	預り金	68,200
前払金	0	仮受金	0
愛情銀行流動資産	11,070,573	【純資産の部】	
社会福祉基金流動資産	99,759	純資産	35,564,491
固定資産	22,483,467	基本金	3,000,000
基本財産	3,000,000	社会福祉基金	19,335,459
器具及び備品	146,508	次期繰越活動増減差額	13,229,032
社会福祉基金普通預金	335,459		
社会福祉基金投資有価証券	19,000,000		
長期預け金	1,500		
資産の部合計	36,040,679	負債及び純資産の部合計	36,040,679

令和5年度事業計画・予算

事業計画

社会を取り巻く環境は大きく変化し、それに伴い、福祉課題も益々多様化しています。

今年度は、これまで地域で継続されてきた見守り活動や集いの場づくりが途切れることのないよう、今だからこそできる地域福祉の推進について取り組みます。

【重点事業】

1. 地区社会福祉協議会
(地区福祉のまち推進センター)の活動支援
2. 高齢者や障がい者・子育て世帯などの
日常生活支援活動の推進
3. 財政基盤の強化

令和5年度収支予算 (単位：円)

【収入の部】		【支出の部】	
収入科目	収入予算額	支出科目	支出予算額
会費収入	646,000	事業費支出	3,398,000
寄附金収入	100,000	事務費支出	2,982,000
経常経費補助金収入	14,910,000	助成金支出	13,976,000
助成金収入	250,000	固定資産取得費支出	500,000
受託金収入	418,000	予備費	650,000
事業収入	2,990,000		
受取利息配当収入	37,000		
その他の収入	182,000		
前期末支払資金残高(R4 未繰越金)	13,465,000		
収入予算合計	32,998,000	支出予算額合計	21,506,000



♥ 赤い羽根共同募金 × きよっち ♥

地域応援バッジ

お申込み
受付中

1個 500円

清田区
オリジナルデザイン



①水たま型 きよっち



②白まる型 きよっち

清田区共同募金委員会では、地域福祉の貴重な財源である「赤い羽根共同募金」を推進するために、清田区オリジナル募金付きバッジを2種類制作しました。

清田区の公式マスコット「きよっち」は、白旗山に住んでいる森の妖精です。

帽子には清田区のシンボルマークが入っています。

地域福祉活動（地区社協・福まち）の推進や高齢者・障がい者・子育て世帯の支援に活用されますので、ご協力をお願いいたします。

【バッジを希望する方・赤い羽根共同募金に関すること】

清田区共同募金委員会

清田区平岡1条1丁目 清田区総合庁舎3階（事務局：清田区社会福祉協議会）

電話：889-2491





あたたかいご寄付ありがとうございました

☆令和4年度～令和5年度☆～ 愛情銀行への寄付紹介～

(令和5年2月1日～6月30日現在)

・セブンイレブン 札幌北野6条店 様

生活用品・お菓子等寄付をいただきました。いただいた物品は各地区福まち、清田区内障がい関係事業所等に寄付させていただきました！

・コストコホールディングス 様

子ども用文具・子ども用玩具・スポーツ用品・お菓子・飲料水等寄付をいただきました。いただいた物品は、清田区内の保育園、学校、こども食堂等に寄付させていただきました！



セブンイレブン
札幌北野6条店 様からのご寄付



コストコホールディングス 様からのご寄付



令和4年度及び令和5年度 賛助会員へご加入いただきありがとうございます。

本会の賛助会員として加入いただきました皆さまをご紹介します。
この会費は、本会事業の財源として、清田区内の地域福祉活動に役立てています。

「個人会員」～1口：1,000円から～（令和5年2月1日～6月30日現在）

- | | | |
|------------------------|-----------|-----------|
| ● 清田十五日会
(会長加藤弘明) 様 | ● 谷口 芳則 様 | ● 齋藤 道夫 様 |
| ● 猪野毛昭男 様 | ● 池田 信男 様 | ● 田崎 克文 様 |
| ● 伊藤 昭夫 様 | ● 澤口 優子 様 | ● 岩渕 龍子 様 |
| ● 高橋 寿己 様 | ● 菊地 富男 様 | |
| | ● 香川 英樹 様 | |

発行

札幌市清田区社会福祉協議会

〒004-8613 札幌市清田区平岡1条1丁目 清田区総合庁舎3階
TEL 889-2491 FAX 889-2492

この「清田区社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金の助成を受けて発行しています。



毎月3日は 見守り訪問の日

